地域包括・在宅介護支援センター

健康教室

9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。
認知症は、85歳以上の3人に1人がかかる病気と言われる身近な病気です。認知症の方が安心して生活する為には周囲の適切な対応や手助けが必要です。

今回は、認知症の基本的な理解に加え、性格や環境、身体状況、周囲の不適切な対応によって起こる「行動心理症状」について詳しく学びます。私たちが「知ること」で出来る正しい関わりが、認知症の方やその家族を支援することにつながります。

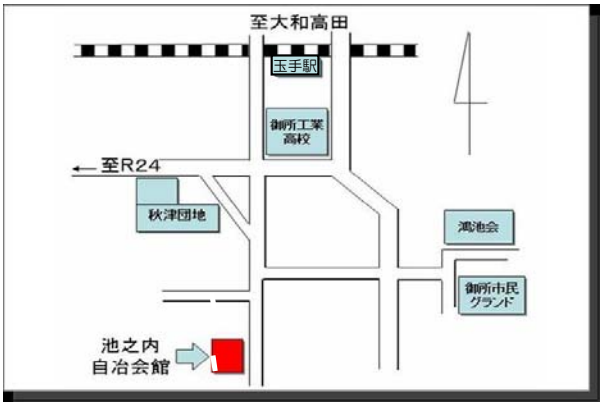
「認知症の症状って？」
～知ることでできる地域支援～

日時　9月21日　(土)　10時30分～

場所　池之内区自治会館

講師　鴻池荘　作業療法士　松瀬　美里氏

連絡先　鴻池荘在宅介護支援センター
電　話　0745-62-0567
担当者　中尾幸子
http://www.kounoikekai.com/



お住まいの地域でミニ健康教室を開催しませんか？お気軽にご相談下さい。